

独立行政法人 労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより

I. 令和4年度病病・病診連携サービスアンケート集計結果

II. 啓発活動

III. 新興感染症の発生等を想定した訓練

発行: 令和 5 年 1 月 釧路労災病院地域医療連携総合センター



 理 念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

● I. 令和 4 年度 病病・病診連携サービスアンケート集計結果

大変ご多忙にもかかわらず、アンケート調査にご協力頂き誠にありがとうございます。
今後も、安心して患者さまをご紹介頂けるよう、利用しやすい連携システム構築に努力いたします。
また、連携システムにおける改善点等も多数頂戴いたしました。今後も皆様の声に真摯に向き合い、よりよい連携システム構築に努めてまいります。(調査期間：令和 4 年 11 月 4 日～12 月 2 日 回答件数：130 件 (回収率 53.7%))

令和 4 年度 病病・病診連携サービス実態調査

単位：(%)

1	【病診連携システムについて】	令和 4 年度			【参考】令和 3 年度		
		重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□わかりやすさ	82.0	79.8	▲ 2.2	81.9	88.2	6.3
	□紹介しやすさ	95.3	84.8	▲ 10.5	91.4	86.3	▲ 5.1
2	【窓口の対応について】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□応対言葉づかい	76.6	86.2	9.6	71.4	84.5	13.1
	□迅速度	94.4	82.9	▲ 11.5	89.3	84.2	▲ 5.1
3	【当院の医療情報提供について】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□医療機器の情報	65.6	68.1	2.5	67.9	76.8	8.9
	□診療科の情報	80.5	77.0	▲ 3.5	81.7	87.1	5.4
	□医師の専門分野等	73.4	74.4	1.0	78.1	84.3	6.2
	□医師の交代	52.8	56.7	3.9	50.5	67.0	16.5
	□検査等空き状況	46.8	59.6	12.8	45.2	54.3	9.1
	□空床の状況	49.2	54.3	5.1	42.2	50.0	7.8
4	【治療水準の満足度について】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□診断	91.4	86.6	▲ 4.8	94.2	91.2	▲ 3.0
	□治療	93.0	88.1	▲ 4.9	94.2	92.2	▲ 2.0
	□手術	93.7	86.8	▲ 6.9	93.2	91.1	▲ 2.1
	□検査	91.3	86.9	▲ 4.4	91.2	89.9	▲ 1.3
	□撮影	88.9	85.0	▲ 3.9	88.1	86.6	▲ 1.5
	□画像診断	89.7	84.2	▲ 5.5	88.2	87.5	▲ 0.7
5	【診断結果等の報告状況について】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□報告書が届く時間	77.5	76.8	▲ 0.7	77.9	86.0	8.1
	□報告書の内容わかりやすさ	88.2	80.8	▲ 7.4	83.5	86.1	2.6
	□紹介患者の最終報告	80.3	68.8	▲ 11.5	83.7	79.6	▲ 4.1
	□症例検討会	39.0	45.0	6.0	31.4	39.1	7.7
6	【診察時間帯について】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□診察時間帯について	66.9	62.1	▲ 4.8	75.5	71.8	▲ 3.7
7	【緊急時・時間外のシステムについて】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□受け入れ体制について	82.4	67.5	▲ 14.9	82.7	74.5	▲ 8.2
	□担当者の対応について	71.2	72.2	1.0	73.3	74.5	1.2
8	【逆紹介について】	重視度	満足度	乖離	重視度	満足度	乖離
	□逆紹介について	63.7	65.0	1.3	58.1	67.3	9.2
全体的な評価 (有用度)		78.0			81.0		

「乖離」とは重視度と満足度の乖離値のことで、数値が大きいほど改善が必要な項目となります。

【評価点】

重要度 (「非常に重視している」+「重視している」) / (「全回答数」-「無回答」)

満足度 (「非常に満足している」+「満足している」) / (「全回答数」-「利用していない」-「無回答」)

II.啓発活動を行っています

・1階ロビーにて、院内を利用される皆様へ毎年、各種啓発活動を行っております。

説明イラスト（写真）などを掲示、また、リーフレットを用意し、自由にお持ち帰り頂き少しでも興味を持って頂けるよう活動しております。

◆臓器移植普及推進月間（10月）

◆ホスピス緩和ケア週間（10月）

◆ピンクリボン運動（乳がん検診啓発）（10月）

◆世界エイズデー（12月）

講演会

→R4.11.19 緩和ケア市民公開講座

休日検診

→R4.10.16 マンモグラフィーサンデー

講演会

→R4.12.11 第19回師走講演会



・第19回師走講演会（エイズ治療中核拠点病院：主催 イルファア釧路、共催 釧路労災病院）

令和4年12月11日（土）WEB配信にて開催。118名の参加を頂きました。

※講師は全てケニア（ナイロビ・ティカ）からのリモート出演

講演：ヨモ・チルドレンセンターの現在、過去、未来～松下照美さんの遺志を継いで目指すべき道～

ヨモ・チルドレンセンター代表 佐藤 南帆 さん

講演：西部戦線異状なし！？～ケニアでのHIV治療の均てん化をめざして～

イルファア 代表 稲田 頼太郎 先生

講演：HIV孤児院におけるHIVケア

NairobiCity PublicServices 職員 ムマジュマ さん



III.新興感染症の発生等を想定した訓練を実施

令和5年1月19日（木）、釧路市内及び釧路市内近郊の10医療機関、釧路保健所、釧路市医師会の医療従事者等50名に参加頂き、新興感染症の発生時を想定した訓練を実施いたしました。

訓練内容は①PPEの脱着方法（汚染拡散の可視化実験を含む）

②定性・定量フィットテストなど

これからの講演会予定（ご案内は後日送付いたします）

●緩和ケア「臨床にすぐ役立つ」講演会（Zoom Web講演会）■開催日：令和5年3月18日（土）14：00～16：00

①がんサバイバー時代 あなたは患者を麻薬依存にさせないと言い切れるか？

講師：釧路労災病院 緩和ケア内科部長 小田 浩之

②緩和ケア病棟（ればふる）で暮らすことについて

講師：釧路労災病院 緩和ケア病棟看護師長 神田 みゆき

③がん終末期患者の輸液を患者家族に優しく、そして正しく選ぶ方法

講師：こだま在宅内科緩和ケアクリニック 院長 児玉 佳之